

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投資/国内/資産複合 特化型	
信託期間	2025年4月10日まで（2015年5月8日設定）	
運用方針	円建ての外国投資信託であるJリート アンド リアル エステート エクイティ ファンド カバード・コール・ クラスの投資信託証券への投資を通じて、主としてわが 国の金融商品取引所に上場している不動産株式および 不動産投資信託証券に実質的な投資を行います。また、 当該外国投資信託への投資を通じて、実質的な保有円建 て資産に対し、円売り・米ドル買いの為替取引を行いつ つ（このため、基準価額は米ドルの対円での為替変動の 影響を受けます。）、円に対する米ドルのコール・オブ ションおよびわが国の不動産業株価指数のコール・オブ ションの売却によってオプション・プレミアム収入を獲 得するカバード・コール戦略を実質的に活用します。な お、証券投資信託であるマネー・マーケット・マザーフ ァンドの投資信託証券への投資も行います。円建ての外国 投資信託への投資は高位を維持することを基本としま す。わが国の不動産株式およびリーートの運用にあつて は、三菱UFJ国際投信の助言のもと、三菱UFJア セット・マネジメント（UK）が行います。また、為替 取引およびカバード・コール戦略の運用は、クレディ・ スイス・マネジメント（ケイマン）リミテッドが行います。	
主要運用対象	三菱UFJ Jリート 不動産株ファンド <Wプレミアム> (毎月決算型)	Jリート アンド リアル エステート エクイティ ファンド カバード・コール・ クラスおよびマネー・マーケット・マザー ファンドの投資信託証券を主要投資対象 とします。
	Jリート アンド リアル エステート エクイティ ファンド カバード・コール・クラス	日本の不動産株式および不動産投資信託 証券を主要投資対象とします。
	マネー・マーケット・ マザーファンド	わが国の公社債等を主要投資対象としま す。外貨建資産への投資は行いません。
主な組入制限	投資信託証券への投資割合に制限を設けません。 外貨建資産への直接投資は行いません。	
分配方針	経費等控除後の配当等収益および売買益（評価益を含み ます。）等の全額を分配対象額とし、分配金額は、基準 価額水準、市況動向等を勘案して委託会社が決定しま す。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わ ないことがあります。なお、第1計算期末は、収益の分 配は行いません。	

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。
 ※公募株式投資信託は税法上、「NISA（少額投資非課税制度）およびジュ ニアNISA（未成年者少額投資非課税制度）」の適用対象です。
 詳しくは販売会社にお問い合わせください。

●	ファンドは特化型運用を行います。一般社団法人投資信託協会は信用リス ク集中回避を目的とした投資制限（分散投資規制）を設けており、投資対 象に支配的な銘柄（寄与度が10%を超える又は超える可能性の高い銘柄） が存在し、又は存在することとなる可能性が高いものを、特化型としてい ます。
●	ファンドは、わが国の不動産株式およびリーートに実質的に投資します。わ が国の不動産株式およびリーートには、寄与度が10%を超える又は超える可 能性の高い支配的な銘柄が存在するため、特定の銘柄への投資が集中する ことがあり、当該支配的な銘柄に経営破綻や経営・財務状況の悪化が生じ た場合には、大きな損失が発生することがあります。
*	寄与度とは、投資対象候補銘柄の時価総額の合計額における一発行体あたりの時価総 額が占める比率または運用管理等に用いる指数における一発行体あたりの構成比率 を指します。

運用報告書（全体版）

三菱UFJ Jリート不動産株ファンド
<Wプレミアム>（毎月決算型）

愛称：メトロポリス

第90期（決算日：2022年11月10日）

第91期（決算日：2022年12月12日）

第92期（決算日：2023年1月10日）

第93期（決算日：2023年2月10日）

第94期（決算日：2023年3月10日）

第95期（決算日：2023年4月10日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
 さて、お手持ちの「三菱UFJ Jリート不動産株 ファンド<Wプレミアム>（毎月決算型）」は、去る 4月10日に第95期の決算を行いましたので、法令に 基づいて第90期～第95期の運用状況をまとめてご報 告申し上げます。

今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願いい 申し上げます。



三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号
 ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客様専用
 フリーダイヤル **0120-151034**
 （受付時間：営業日の9:00～17:00、
 土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）

お客様の取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○最近30期の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額			債 組 入 比	券 率 %	債 先 物 比 %	投 資 信 託 組 入 比 %	純 資 産 総 額
		税 分 配	込 配	み 期 金 騰 落 中 率 %					
	円								百万円
66期(2020年11月10日)	3,245		30	△ 1.1	—	—	99.0		2,757
67期(2020年12月10日)	3,322		30	3.3	—	—	99.0		2,749
68期(2021年1月12日)	3,359		30	2.0	—	—	99.0		2,743
69期(2021年2月10日)	3,564		30	7.0	—	—	99.0		2,841
70期(2021年3月10日)	3,680		30	4.1	—	—	99.0		2,903
71期(2021年4月12日)	3,818		30	4.6	—	—	99.0		2,962
72期(2021年5月10日)	3,768		30	△ 0.5	—	—	99.0		2,924
73期(2021年6月10日)	3,978		30	6.4	—	—	99.0		3,046
74期(2021年7月12日)	3,887		30	△ 1.5	—	—	99.0		2,926
75期(2021年8月10日)	3,831		30	△ 0.7	—	—	99.0		2,825
76期(2021年9月10日)	3,886		30	2.2	—	—	99.0		2,782
77期(2021年10月11日)	3,733		30	△ 3.2	—	—	99.0		2,593
78期(2021年11月10日)	3,763		30	1.6	—	—	99.0		2,585
79期(2021年12月10日)	3,676		30	△ 1.5	—	—	99.0		2,478
80期(2022年1月11日)	3,622		30	△ 0.7	—	—	99.0		2,346
81期(2022年2月10日)	3,601		30	0.2	—	—	99.0		2,293
82期(2022年3月10日)	3,437		30	△ 3.7	—	—	99.0		2,130
83期(2022年4月11日)	3,819		30	12.0	—	—	99.0		2,312
84期(2022年5月10日)	4,002		30	5.6	—	—	99.1		2,414
85期(2022年6月10日)	4,157		30	4.6	—	—	99.0		2,462
86期(2022年7月11日)	4,051		30	△ 1.8	—	—	99.0		2,358
87期(2022年8月10日)	4,109		30	2.2	—	—	99.0		2,366
88期(2022年9月12日)	4,314		30	5.7	—	—	98.9		2,452
89期(2022年10月11日)	4,328		30	1.0	—	—	99.0		2,426
90期(2022年11月10日)	4,315		30	0.4	—	—	98.9		2,385
91期(2022年12月12日)	3,984		30	△ 7.0	—	—	99.0		2,193
92期(2023年1月10日)	3,617		30	△ 8.5	—	—	99.0		1,985
93期(2023年2月10日)	3,594		30	0.2	—	—	99.0		1,955
94期(2023年3月10日)	3,740		30	4.9	—	—	99.0		1,986
95期(2023年4月10日)	3,553		30	△ 4.2	—	—	99.0		1,884

(注) 当ファンドの基準価額は、投資対象とする投資信託証券については、前営業日の基準価額を基に計算しております。

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		債 組 入 比	券 率	債 先 物 比	券 率	投 資 信 託 組 入 比	託 券 率
			騰 落 率	騰 落 率						
第90期	(期 首) 2022年10月11日	円 4,328	% -	% -	% -	% -	% -	% -	% 99.0	% 99.0
	10月末	4,372	1.0	-	-	-	-	-	99.0	99.0
	(期 末) 2022年11月10日	4,345	0.4	-	-	-	-	-	98.9	98.9
第91期	(期 首) 2022年11月10日	4,315	-	-	-	-	-	-	98.9	98.9
	11月末	4,169	△3.4	-	-	-	-	-	99.0	99.0
	(期 末) 2022年12月12日	4,014	△7.0	-	-	-	-	-	99.0	99.0
第92期	(期 首) 2022年12月12日	3,984	-	-	-	-	-	-	99.0	99.0
	12月末	3,738	△6.2	-	-	-	-	-	99.0	99.0
	(期 末) 2023年1月10日	3,647	△8.5	-	-	-	-	-	99.0	99.0
第93期	(期 首) 2023年1月10日	3,617	-	-	-	-	-	-	99.0	99.0
	1月末	3,625	0.2	-	-	-	-	-	99.0	99.0
	(期 末) 2023年2月10日	3,624	0.2	-	-	-	-	-	99.0	99.0
第94期	(期 首) 2023年2月10日	3,594	-	-	-	-	-	-	99.0	99.0
	2月末	3,743	4.1	-	-	-	-	-	99.0	99.0
	(期 末) 2023年3月10日	3,770	4.9	-	-	-	-	-	99.0	99.0
第95期	(期 首) 2023年3月10日	3,740	-	-	-	-	-	-	99.0	99.0
	3月末	3,586	△4.1	-	-	-	-	-	98.5	98.5
	(期 末) 2023年4月10日	3,583	△4.2	-	-	-	-	-	99.0	99.0

(注) 当ファンドの基準価額は、投資対象とする投資信託証券については、前営業日の基準価額を基に計算しております。

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

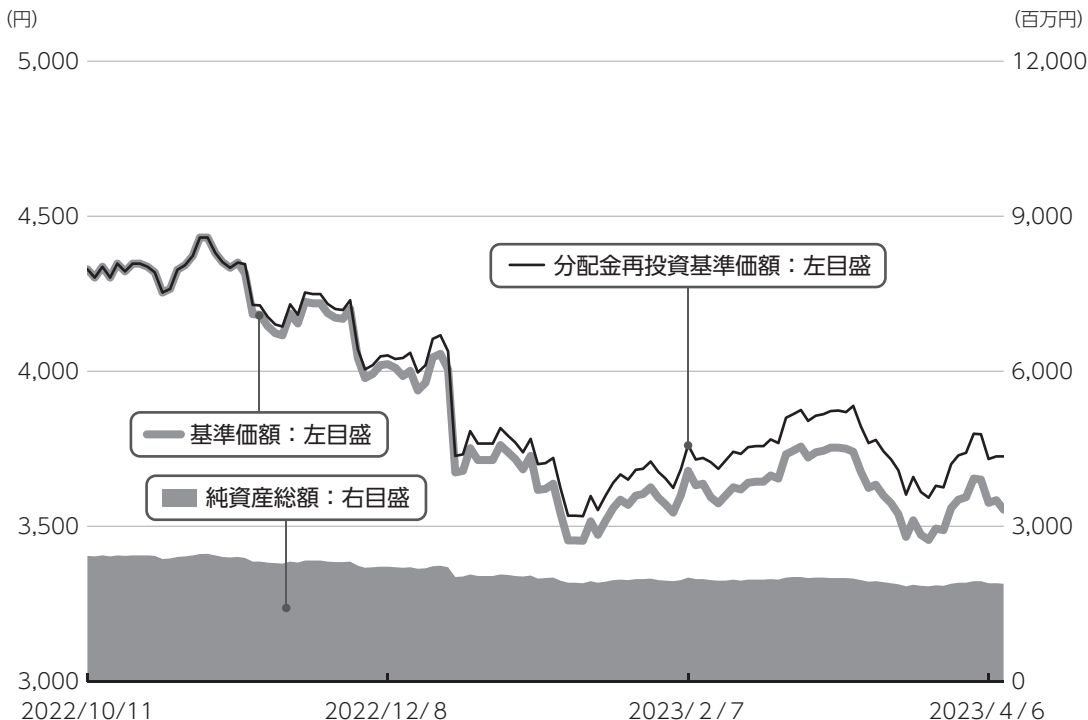
(注) 「債券先物比率」は買建比率-売建比率。

運用経過

第90期～第95期：2022年10月12日～2023年4月10日

▶ 当作成期中の基準価額等の推移について

基準価額等の推移



第90期首	4,328円
-------	--------

第95期末	3,553円
-------	--------

既払分配金	180円
-------	------

騰落率	-13.9%
(分配金再投資ベース)	

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の動き

基準価額は期間の初めに比べ13.9% (分配金再投資ベース) の下落となりました。

> 基準価額の主な変動要因

上昇要因

オプション・プレミアム収入の獲得などがプラスに寄与しました。

下落要因

日銀が長期金利の許容変動幅を拡大するなど金融政策修正を受けて国内金利が上昇したことなどから、不動産株式市況及び国内リート市況が下落したことがマイナスに作用しました。
米ドルが対円で下落したことなどがマイナスに作用しました。

第90期～第95期：2022年10月12日～2023年4月10日

投資環境について

▶ 株式・リート市況

不動産株式市況や国内リート市況は下落しました。

当期間の不動産株式市況及び国内リート市況は、米国の消費者物価上昇の勢いの弱まりを受けて一時的に上昇する局面もあったものの、高水準のオフィス・ビル空室率や賃料の下落基調が継続していることや、日銀が長期金利の許容変動幅を拡大するなど金融政策修正を受けて、国内金利の上昇による国内不動産企業やリート各社への悪影響が懸念されたことなどを背景に下落しました。結果、当期間を通してみると不動産株式市況及び国内リート市況は下落しました。

▶ 為替市況

米ドルは対円で下落しました。

米国の金融当局による金融引き締めペースの鈍化などを受けて米国の長期金利が低下し、日米の長期金利差が縮小したことなどを背景に、米ドルは対円で下落しました。

▶ 国内短期金融市場

無担保コール翌日物金利は0%を下回る水準で推移しました。

当期間の短期金融市場をみると、日銀は長短金利を操作目標として金融市場調整を行いました。コール・レート（無担保・翌日物）はマイナス圏で推移し、足下のコール・レートは-0.006%となりました。

▶ 当該投資信託のポートフォリオについて

▶ 三菱UFJ リート不動産株ファンド<Wプレミアム> (毎月決算型)

外国投資信託であるリート アンド リアルエステート エクイティ ファンド カバード・コール・クラスを高位に組み入れた運用を行いました。また、マネー・マーケット・マザーファンド投資信託証券を一部組み入れた運用を行いました。

▶ リート アンド リアルエステート エクイティ ファンド カバード・コール・クラス

わが国の金融商品取引所に上場している不動産株式およびリートを主要投資対象とするとともに、保有円建て資産に対し円売り・米ドル買いの為替取引を実施しつつ、円に対する米ドルのコール・オプションおよびわが国の不動産株価指数のコール・オプションの売却によってオプション・プレミアム収入を獲得するカバード・コール戦略を活用する運用を行いました。

投資する株式およびリートについては、東京圏における売上・収益依存が高い、

あるいは今後の売上・収益の拡大が期待され、東京圏の経済活性化により恩恵を受けるか等の観点で選別した不動産株式と、保有物件が主として東京圏にある国内リートの中から、将来のキャッシュフロー予測、保有不動産価値評価、業績予想等の分析に基づき、銘柄選定を行いました。

組入銘柄数は45~46銘柄程度で推移させました。

主な売買動向については、いちごオフィスリート投資法人などを新規に組み入れ、ヒューリック、スターツコーポレーション、ケネディクス・オフィス投資法人などのウエイトを引き上げました。一方で積水ハウス・リート投資法人などを全売却し、東急不動産ホールディングス、三菱地所、フロンティア不動産投資法人などのウエイトを引き下げました。

▶ マネー・マーケット・マザーファンド コール・ローン等短期金融商品を活用し、 利子等収益の確保を図りました。

当該投資信託のベンチマークとの差異について

当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。従って、ベンチマークおよび参考指数との対比は表記できません。

分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項目	第90期 2022年10月12日~ 2022年11月10日	第91期 2022年11月11日~ 2022年12月12日	第92期 2022年12月13日~ 2023年1月10日	第93期 2023年1月11日~ 2023年2月10日	第94期 2023年2月11日~ 2023年3月10日	第95期 2023年3月11日~ 2023年4月10日
当期分配金 (対基準価額比率)	30 (0.690%)	30 (0.747%)	30 (0.823%)	30 (0.828%)	30 (0.796%)	30 (0.837%)
当期の収益	30	30	30	30	30	30
当期の収益以外	—	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額	950	1,002	1,051	1,092	1,136	1,177

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針 (作成対象期間末での見解です。)

▶ 三菱UFJ リート不動産株ファンド<Wプレミアム> (毎月決算型)

外国投資信託への投資を通じて、わが国の金融商品取引所に上場している不動産株式およびリートを高位に組み入れた運用を行います。また、マネー・マーケット・マザーファンド投資信託証券を一部組み入れた運用を行います。

▶ リート アンド リアルエーステートエクイティ ファンド カバード・コール・クラス

欧米における金融引き締め長期化による影響を見極める必要はありますが、インフレは高水準ながらピークアウトする動きとなっています。国内においても相次ぐ値上げが景気や物価に与える影響を注視する必要がありますが、物価上昇率は海外よりも低位で推移していることや国内景気が回復途上であることを考慮すると、今後金融政策に変化があるとしても日銀は慎重に進めていくと考えており、不動産株式市況及び国内リート市況は引

き続き底堅く推移するとみています。このような市況見通しのもと、個別銘柄ごとの業績動向を見極めて選別投資を行っていく方針です。

東京圏の経済活性化の恩恵を受ける不動産株式および保有物件が主として東京圏にあるリートの中から、将来のキャッシュフロー予測、保有不動産価値評価、業績予想の分析に基づき、業績が安定的かつバリュエーション面で割安感のある銘柄への投資を中心に行います。

保有円建て資産に対し円売り・米ドル買いの為替取引を実施しつつ、前述のカバード・コール戦略を活用する運用を行います。

▶ マネー・マーケット・マザーファンド

今後も日銀による金融緩和政策が継続すると想定されることから、短期金利は引き続き低位で推移すると予想しています。以上の見通しにより、コール・ローン等への投資を通じて、安定した収益の確保をめざした運用を行う方針です。

2022年10月12日～2023年4月10日

1万口当たりの費用明細

項目	第90期～第95期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a) 信託報酬	23	0.597	(a) 信託報酬 = 作成期中の平均基準価額 × 信託報酬率 × (作成期中の日数 ÷ 年間日数)
(投 信 会 社)	(8)	(0.202)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(15)	(0.382)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(1)	(0.014)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) その他費用	0	0.002	(b) その他費用 = 作成期中のその他費用 ÷ 作成期中の平均受益権口数
(監 査 費 用)	(0)	(0.002)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
合 計	23	0.599	

作成期中の平均基準価額は、3,848円です。

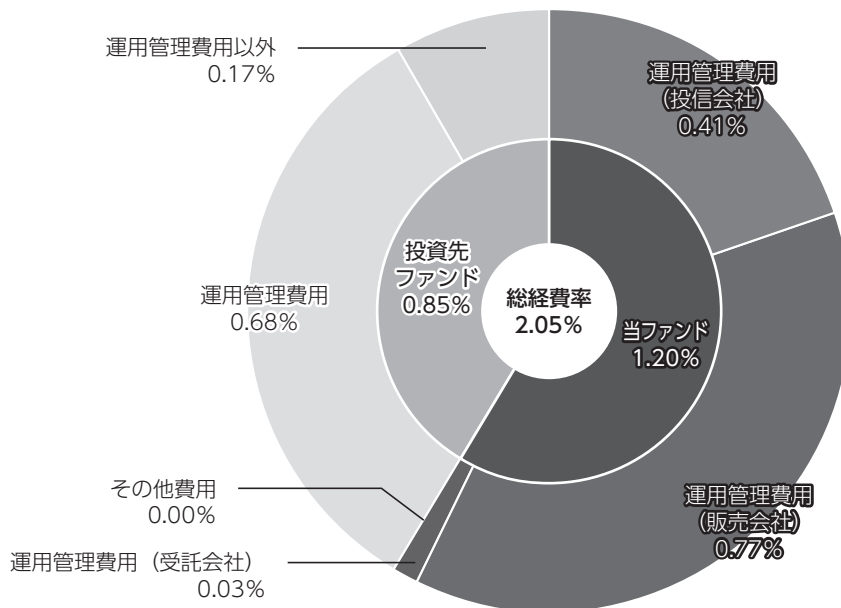
- (注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
- (注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
- (注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。
- (注) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

- (注) 当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当たりの費用明細」が取得できるものについては「組入れ上位ファンドの概要」に表示することとしております。
- (注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

■ 総経費率

当作成対象期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は2.05%**です。



総経費率 (①+②+③)	(%)	2.05
①当ファンドの費用の比率	(%)	1.20
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	(%)	0.68
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	(%)	0.17

(注) ①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) ②の費用は、投資先ファンドの受託会社に対する固定報酬が含まれています。

(注) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2022年10月12日～2023年4月10日)

投資信託証券

銘柄		第90期～第95期			
		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
国内	Jリートアンドリアルエステートエクイティファンドカバード・コール・クラス	千口 89	千円 262,005	千口 74	千円 221,800

(注) 金額は受渡代金。

○利害関係人との取引状況等

(2022年10月12日～2023年4月10日)

利害関係人との取引状況

該当事項はございません。

利害関係人の発行する有価証券等

<マネー・マーケット・マザーファンド>

種類	第90期～第95期		
	買付額	売付額	第95期末保有額
その他有価証券	百万円 1,999	百万円 2,000	百万円 -

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とはアコムです。

○組入資産の明細

(2023年4月10日現在)

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘柄		第89期末	第95期末		
		口数	口数	評価額	比率
		千口	千口	千円	%
	Jリートアンドリアルエステートエクイティファンドカバード・コール・クラス	681	696	1,865,564	99.0
	合計	681	696	1,865,564	99.0

(注) 比率は三菱UFJ Jリート不動産株ファンド<Wプレミアム> (毎月決算型) の純資産総額に対する比率。

親投資信託残高

銘柄	第89期末		第95期末	
	口数	千口	口数	千口
マネー・マーケット・マザーファンド	6,324	6,324	6,324	6,438

○投資信託財産の構成

(2023年4月10日現在)

項目	第95期末	
	評価額	比率
投資信託受益証券	1,865,564	98.1%
マネー・マーケット・マザーファンド	6,438	0.3
コール・ローン等、その他	30,510	1.6
投資信託財産総額	1,902,512	100.0

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項目	第90期末	第91期末	第92期末	第93期末	第94期末	第95期末
	2022年11月10日現在	2022年12月12日現在	2023年1月10日現在	2023年2月10日現在	2023年3月10日現在	2023年4月10日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	2,417,350,389	2,218,505,959	2,004,242,708	1,974,396,202	2,020,585,481	1,902,512,678
コール・ローン等	51,257,296	40,003,490	32,192,846	30,872,939	46,434,318	29,809,913
投資信託受益証券(評価額)	2,359,653,726	2,171,763,734	1,965,611,127	1,936,084,528	1,966,612,428	1,865,564,030
マネー・マーケット・マザーファンド(評価額)	6,439,367	6,438,735	6,438,735	6,438,735	6,438,735	6,438,735
未収入金	—	300,000	—	1,000,000	1,100,000	700,000
(B) 負債	32,249,899	24,948,540	18,483,822	18,520,423	34,162,155	17,947,160
未払収益分配金	16,581,766	16,515,684	16,472,060	16,327,929	15,935,353	15,914,665
未払解約金	13,262,695	6,011,223	451	190,430	16,395,539	88,582
未払信託報酬	2,398,764	2,414,932	2,005,803	1,996,570	1,826,222	1,938,606
未払利息	114	96	21	38	45	5
その他未払費用	6,560	6,605	5,487	5,456	4,996	5,302
(C) 純資産総額(A-B)	2,385,100,490	2,193,557,419	1,985,758,886	1,955,875,779	1,986,423,326	1,884,565,518
元本	5,527,255,389	5,505,228,159	5,490,686,780	5,442,643,221	5,311,784,658	5,304,888,383
次期繰越損益金	△3,142,154,899	△3,311,670,740	△3,504,927,894	△3,486,767,442	△3,325,361,332	△3,420,322,865
(D) 受益権総口数	5,527,255,389口	5,505,228,159口	5,490,686,780口	5,442,643,221口	5,311,784,658口	5,304,888,383口
1万口当たり基準価額(C/D)	4,315円	3,984円	3,617円	3,594円	3,740円	3,553円

○損益の状況

項 目	第90期	第91期	第92期	第93期	第94期	第95期
	2022年10月12日～ 2022年11月10日	2022年11月11日～ 2022年12月12日	2022年12月13日～ 2023年1月10日	2023年1月11日～ 2023年2月10日	2023年2月11日～ 2023年3月10日	2023年3月11日～ 2023年4月10日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	46,995,225	47,952,668	45,144,652	40,652,093	39,454,583	39,816,560
受取配当金	46,996,572	47,954,437	45,145,455	40,652,452	39,454,892	39,816,841
受取利息	-	-	40	15	7	18
支払利息	△ 1,347	△ 1,769	△ 843	△ 374	△ 316	△ 299
(B) 有価証券売買損益	△ 35,024,914	△ 211,049,052	△ 228,535,218	△ 34,820,891	55,724,203	△ 121,174,052
売買益	565,931	1,064,955	417,429	780,144	56,333,495	471,871
売買損	△ 35,590,845	△ 212,114,007	△ 228,952,647	△ 35,601,035	△ 609,292	△ 121,645,923
(C) 信託報酬等	△ 2,405,324	△ 2,421,537	△ 2,011,290	△ 2,002,026	△ 1,831,218	△ 1,943,908
(D) 当期繰越益金(A+B+C)	9,564,987	△ 165,517,921	△ 185,401,856	3,829,176	93,347,568	△ 83,301,400
(E) 前期繰越損益金	△1,822,411,350	△1,818,535,618	△1,988,148,132	△2,161,916,664	△2,114,546,866	△2,028,195,853
(F) 追加信託差損益金	△1,312,726,770	△1,311,101,517	△1,314,905,846	△1,312,352,025	△1,288,226,681	△1,292,910,947
(配当等相当額)	(80,254,714)	(80,818,417)	(82,331,050)	(83,651,299)	(83,392,977)	(84,905,293)
(売買損益相当額)	(△1,392,981,484)	(△1,391,919,934)	(△1,397,236,896)	(△1,396,003,324)	(△1,371,619,658)	(△1,377,816,240)
(G) 計(D+E+F)	△3,125,573,133	△3,295,155,056	△3,488,455,834	△3,470,439,513	△3,309,425,979	△3,404,408,200
(H) 収益分配金	△ 16,581,766	△ 16,515,684	△ 16,472,060	△ 16,327,929	△ 15,935,353	△ 15,914,665
次期繰越損益金(G+H)	△3,142,154,899	△3,311,670,740	△3,504,927,894	△3,486,767,442	△3,325,361,332	△3,420,322,865
追加信託差損益金	△1,312,726,770	△1,311,101,517	△1,314,905,846	△1,312,352,025	△1,288,226,681	△1,292,910,947
(配当等相当額)	(80,254,714)	(80,818,417)	(82,331,050)	(83,651,299)	(83,392,977)	(84,905,293)
(売買損益相当額)	(△1,392,981,484)	(△1,391,919,934)	(△1,397,236,896)	(△1,396,003,324)	(△1,371,619,658)	(△1,377,816,240)
分配準備積立金	444,941,802	471,350,092	495,130,315	511,180,025	520,042,103	539,746,707
繰越損益金	△2,274,369,931	△2,471,919,315	△2,685,152,363	△2,685,595,442	△2,557,176,754	△2,667,158,625

(注) (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

<注記事項>

①作成期首(前作成期末)元本額 5,608,066,943円

 作成期中追加設定元本額 101,861,795円

 作成期中一部解約元本額 405,040,355円

また、1口当たり純資産額は、作成期末0.3553円です。

②純資産総額が元本額を下回っており、その差額は3,420,322,865円です。

③分配金の計算過程

項 目	2022年10月12日～ 2022年11月10日	2022年11月11日～ 2022年12月12日	2022年12月13日～ 2023年1月10日	2023年1月11日～ 2023年2月10日	2023年2月11日～ 2023年3月10日	2023年3月11日～ 2023年4月10日
費用控除後の配当等収益額	44,589,852円	45,531,040円	43,133,321円	38,650,055円	38,695,534円	37,872,641円
費用控除後・繰越大損金補填後の有価証券売買等損益額	－円	－円	－円	－円	－円	－円
収益調整金額	80,254,714円	80,818,417円	82,331,050円	83,651,299円	83,392,977円	84,905,293円
分配準備積立金額	416,933,716円	442,334,736円	468,469,054円	488,857,899円	497,281,922円	517,788,731円
当ファンドの分配対象収益額	541,778,282円	568,684,193円	593,933,425円	611,159,253円	619,370,433円	640,566,665円
1万口当たり収益分配対象額	980円	1,032円	1,081円	1,122円	1,166円	1,207円
1万口当たり分配金額	30円	30円	30円	30円	30円	30円
収益分配金金額	16,581,766円	16,515,684円	16,472,060円	16,327,929円	15,935,353円	15,914,665円

○分配金のお知らせ

	第90期	第91期	第92期	第93期	第94期	第95期
1万口当たり分配金(税込み)	30円	30円	30円	30円	30円	30円

◆分配金は各決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◆分配金を再投資される方のお手取分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

◆課税上の取り扱い

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金(特別分配金)」に分かれます。
- ・分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金(特別分配金)となり、残りの額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金(特別分配金)が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金(特別分配金)を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・個人受益者が支払いを受ける収益分配金のうち普通分配金については配当所得として課税され、原則として、20.315%(所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%)の税率で源泉徴収(申告不要)されます。確定申告を行い、総合課税・申告分離課税を選択することもできます。
- ・分配時において、外国税控除の適用となった場合には、分配時の税金が上記と異なる場合があります。

※法人受益者に対する課税は異なります。

※課税上の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

※税法が改正された場合等には、上記内容が変更になることがあります。

※NISAおよびジュニアNISAをご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得および譲渡所得が一定期間非課税となります。

*三菱UFJ国際投信では本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ(<https://www.am.mufg.jp/>)をご覧ください。

【お知らせ】

三菱UFJ国際投信株式会社は、2023年10月1日より商号を三菱UFJアセットマネジメント株式会社に変更します。

＜参考＞投資する投資信託証券およびその概要

ファンド名	Jリート アンド リアルエステート エクイティ ファンド カバード・コール・クラス
運用方針	主として日本の金融商品取引所に上場している不動産株式および不動産投資信託証券に投資することにより、資産の中長期的な成長および配当収益の獲得をめざします。また保有円建て資産について、円売り・米ドル買いの為替取引戦略を活用することにより、追加的なリターンの獲得をめざします。銘柄選定にあたっては、東京圏の経済活性化により恩恵を受けると期待される銘柄に投資を行います。不動産株式および不動産投資信託証券の組入比率は、各々、純資産総額の50%程度とすることを原則とします。円に対する米ドルのコール・オプションおよび日本の不動産業株価指数のコール・オプションを売却する戦略を活用し、オプションのプレミアム収入の獲得をめざします。
主要運用対象	日本の不動産株式および不動産投資信託証券
主な組入制限	・不動産株式および不動産投資信託証券について、同一の発行体が発行する銘柄への投資比率は、純資産総額の35%以内とします。
決算日	毎年9月30日
分配方針	原則として毎月分配を行う方針です。

運用計算書、純資産変動計算書、投資有価証券明細表はAUDITED ANNUAL REPORT SEPTEMBER 30, 2022版から抜粋して作成しています。

なお、開示情報につきましては、クラス分けされていないものは「Ｊリート アンド リアルエステート エクイティ ファンド」で掲載しています。また、「Ｊリート アンド リアルエステート エクイティ ファンド」を「マスターファンド」と表示する場合があります。

(1) 運用計算書

Ｊリート アンド リアルエステート エクイティ ファンド (2021年10月1日～2022年9月30日)

	Ｊリート アンド リアルエステート エクイティ ファンド
	円
投資収入：	
配当収入（源泉徴収税19,283,553円控除後）	106,858,678
その他収入	8
	<hr/> 106,858,686
費用：	
副マネージャー費用	(12,325,463)
代行費用、マネージャー費用	(6,254,429)
管理費用、保管費用	(8,030,445)
その他費用	(386,238)
監査報酬	(2,579,232)
受託費用	(1,295,806)
	<hr/> (30,871,613)
投資純収入	75,987,073
実現純利益（損失）：	
投資有価証券	124,437,513
為替換算	(674,798)
金融資産	809,558,889
実現純利益（損失）	<hr/> 933,321,604
未実現評価益（評価損）の純変動：	
投資有価証券	(186,293,677)
為替換算	(1,620,417)
金融資産	(27,418)
	<hr/> (187,941,512)
運用による純資産の純増（減）額	821,367,165

(注) 現時点で入手し得る直近の決算期分を掲載しています。

(2) 純資産変動計算書

Ｊリート アンド リアルエステート エクイティ ファンド

(2021年10月1日～2022年9月30日)

	Ｊリート アンド リアルエステート エクイティ ファンド
	円
期首純資産	4,104,791,951
投資純収入	75,987,073
実現純利益（損失）	
投資有価証券	124,437,513
為替換算	(674,798)
為替先物	—
金融資産	809,558,889
	933,321,604
未実現評価益（評価損）の純変動	
投資有価証券	(186,293,677)
為替換算	(1,620,417)
金融資産	(27,418)
	(187,941,512)
出資カバードコールクラス	511,121,623
出資米ドルクラス	631,300,916
償還カバードコールクラス	(876,600,000)
償還米ドルクラス	(1,182,300,002)
分配金額カバードコールクラス	(423,421,623)
分配金額米ドルクラス	(66,800,917)
	(1,406,700,003)
期末純資産	3,519,459,113

(注) 現時点で入手し得る直近の決算期分を掲載しています。

(3) 投資有価証券明細表 (the Schedule of Investments)

Ｊリート アンド リアルエステート エクイティ ファンド
(2022年9月30日現在)

銘柄	通貨	数量	取得原価	市場価格	対純資産比率 (%)
REAL ESTATE INVESTMENT TRUST					
<i>JAPAN</i>					
ACTIVIA PROPERTIES INC	JPY	134	57,003,331	56,682,000	1.61%
ADVANCE RESIDENCE INVESTMENT CORP	JPY	40	14,029,655	14,180,000	0.40%
COMFORIA RESIDENTIAL REIT INC	JPY	41	13,867,231	13,489,000	0.38%
DAIWA HOUSE REIT INVESTMENT CORP	JPY	54	16,560,064	16,254,000	0.46%
DAIWA SECURITIES LIVING INVESTMENTS CORP	JPY	139	15,461,067	15,957,200	0.45%
FRONTIER REAL ESTATE INVESTMENT CORP	JPY	294	138,510,373	156,702,000	4.45%
GLP J-REIT	JPY	432	77,173,620	69,163,200	1.97%
HEIWA REAL ESTATE REIT INC	JPY	76	8,901,480	11,529,200	0.33%
HULIC REIT INC	JPY	565	93,243,187	93,507,500	2.66%
INDUSTRIAL & INFRASTRUCTURE FUND INVESTMENT CORP	JPY	230	40,925,972	37,743,000	1.07%
JAPAN EXCELLENT INC	JPY	411	55,309,677	54,827,400	1.56%
JAPAN LOGISTICS FUND INC	JPY	101	32,109,889	31,360,500	0.89%
JAPAN METROPOLITAN FUND INVEST	JPY	285	29,544,012	31,008,000	0.88%
JAPAN PRIME REALTY INVESTMENT CORP	JPY	25	9,324,306	9,825,000	0.28%
JAPAN REAL ESTATE INVESTMENT CORP	JPY	151	97,071,519	90,147,000	2.56%
KENEDIX OFFICE INVESTMENT CORP	JPY	24	16,063,220	16,344,000	0.46%
KENEDIX RESIDENTIAL NEXT INVESTMENT CORP	JPY	77	16,757,010	16,493,400	0.47%
LASALLE LOGIPOINT	JPY	81	14,268,879	13,113,900	0.37%
MIRAI CORP	JPY	321	15,677,009	15,777,150	0.45%
mitsui fudosan LOGISTICS PARK INC	JPY	26	14,731,779	12,870,000	0.37%
MORI HILLS REIT INVESTMENT CORP	JPY	443	65,973,850	69,240,900	1.97%
MORI TRUST HOTEL REIT INC	JPY	1,237	143,027,681	164,397,300	4.67%
NIPPON ACCOMMODATIONS FUND INC	JPY	24	15,396,743	15,744,000	0.45%
NIPPON BUILDING FUND INC	JPY	188	127,870,963	119,568,000	3.40%
NIPPON PROLOGIS REIT INC	JPY	271	95,065,949	85,771,500	2.44%
NOMURA REAL ESTATE MASTER FUND INC	JPY	310	49,182,913	49,507,000	1.41%
ORIX JREIT INC	JPY	548	100,414,566	101,380,000	2.88%
SEKISUI HOUSE REIT INC	JPY	1,424	120,661,163	115,628,800	3.29%
STARTS PROCEED INVESTMENT CORP	JPY	133	29,639,421	33,595,800	0.95%
TOKYU REIT INC	JPY	86	15,310,085	16,950,600	0.48%
UNITED URBAN INVESTMENT CORP	JPY	562	80,663,980	84,019,000	2.39%
XYMAX REIT INVESTMENT CORP	JPY	548	65,756,977	67,568,400	1.92%
			1,685,497,571	1,700,344,750	48.32%
TOTAL REAL ESTATE INVESTMENT TRUST			1,685,497,571	1,700,344,750	48.32%

銘柄	通貨	数量	取得原価	市場価格	対純資産比率 (%)
<i>JAPAN (continued)</i>					
SHARES					
<i>JAPAN</i>					
GOLDCREST CO LTD	JPY	9,700	16,331,553	16,169,900	0.46%
HEIWA REAL ESTATE CO LTD	JPY	8,900	30,899,564	35,333,000	1.00%
HULIC CO LTD	JPY	54,900	60,144,805	58,358,700	1.66%
IIDA GROUP HOLDINGS CO LTD	JPY	50,700	110,960,011	99,524,100	2.83%
JAPAN AIRPORT TERMINAL CO LTD	JPY	22,900	121,159,274	138,545,000	3.94%
MITSUBISHI ESTATE CO LTD	JPY	214,900	404,878,803	407,557,850	11.58%
mitsui fudosan CO LTD	JPY	154,200	384,437,155	424,743,900	12.07%
NOMURA REAL ESTATE HOLDINGS INC	JPY	51,100	162,465,203	167,352,500	4.76%
OPEN HOUSE CO LTD	JPY	27,700	150,422,624	135,591,500	3.85%
PARK24 CO LTD	JPY	17,300	34,723,264	32,333,700	0.92%
STARTS CORP INC	JPY	12,500	32,483,522	32,887,500	0.93%
TOKYO TATEMONO CO LTD	JPY	16,300	28,699,730	33,545,400	0.95%
TOKYU FUDOSAN HOLDINGS CORP	JPY	149,200	98,406,132	112,049,200	3.18%
			1,636,011,640	1,693,992,250	48.13%
TOTAL SHARES			1,636,011,640	1,693,992,250	48.13%
TOTAL INVESTMENTS IN SECURITIES			3,321,509,207	3,394,337,000	96.45%
CASH AT BANKS AND BROKERS				65,202,596	1.85%
INVESTMENTS IN FINANCIAL ASSETS (LONG)				13,350,715	0.38%
OTHER NET ASSETS				46,568,802	1.32%
TOTAL NET ASSETS				3,519,459,113	100.00%

マネー・マーケット・マザーファンド

《第36期》決算日2022年11月21日

[計算期間：2022年5月21日～2022年11月21日]

「マネー・マーケット・マザーファンド」は、11月21日に第36期の決算を行いました。
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第36期の運用状況をご報告申し上げます。

運用方針	わが国の短期公社債等を中心に投資し、利子等収益の確保を図ります。なお、市況動向および資金動向等により、上記のような運用が行えない場合があります。
主要運用対象	わが国の公社債等を主要投資対象とします。
主な組入制限	外貨建資産への投資は行いません。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額	騰落率	債組入比率	債券先物比率	純資産額
32期(2020年11月20日)	円 10,182	% 0.0	% —	% —	百万円 1,133
33期(2021年5月20日)	10,182	0.0	—	—	1,245
34期(2021年11月22日)	10,182	0.0	—	—	1,637
35期(2022年5月20日)	10,182	0.0	—	—	2,897
36期(2022年11月21日)	10,181	△0.0	—	—	2,660

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	騰落率	債組入比率	債券先物比率	債券率
(期首) 2022年5月20日	円 10,182	% —	% —	% —	% —
5月末	10,182	0.0	—	—	—
6月末	10,182	0.0	—	—	—
7月末	10,182	0.0	—	—	—
8月末	10,182	0.0	—	—	—
9月末	10,182	0.0	—	—	—
10月末	10,182	0.0	—	—	—
(期末) 2022年11月21日	10,181	△0.0	—	—	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

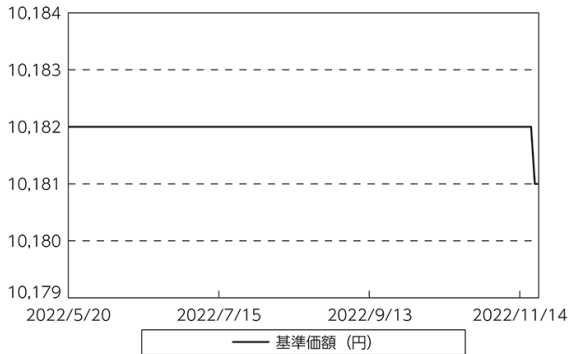
○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

◎基準価額の動き

基準価額は期首に比べて0.01%の下落となりました。

基準価額等の推移



●基準価額の変動要因

(下落要因)

運用資金に対するマイナス金利適用などが基準価額の下落要因となりました。

●投資環境について

◎国内短期金融市場

- ・無担保コール翌日物金利は0%を下回る水準で推移しました。
- ・当期の短期金融市場をみると、日銀は長短金利を操作目標として金融市場調整を行いました。コール・レート（無担保・翌日物）はマイナス圏で推移し、足下のコール・レートは-0.072%となりました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

- ・コール・ローン等短期金融商品を活用し、利子等収益の確保を図りました。

○今後の運用方針

- ・今後も日銀による金融緩和政策が継続すると想定されることから、短期金利は引き続き低位で推移すると予想しています。以上の見通しにより、コール・ローン等への投資を通じて、安定した収益の確保をめざした運用を行う方針です。

○1万口当たりの費用明細

(2022年5月21日～2022年11月21日)

該当事項はございません。

○売買及び取引の状況

(2022年5月21日～2022年11月21日)

その他有価証券

		買付額	売付額
国内	コマーシャル・ペーパー	千円 283,299,750	千円 283,499,756

(注) 金額は受渡代金。

○利害関係人との取引状況等

(2022年5月21日～2022年11月21日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2022年11月21日現在)

国内その他有価証券

区分	当期	期末
	評価額	比率
コマーシャル・ペーパー	千円 2,199,999	% 82.7

(注) 比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

○投資信託財産の構成

(2022年11月21日現在)

項目	当期	期末
	評価額	比率
その他有価証券	千円 2,199,999	% 82.7
コール・ローン等、その他	460,725	17.3
投資信託財産総額	2,660,724	100.0

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2022年11月21日現在)

項目	当期末
(A) 資産	2,660,724,177
コール・ローン等	460,724,244
その他有価証券(評価額)	2,199,999,933
(B) 負債	1,146
未払解約金	68
未払利息	1,078
(C) 純資産総額(A-B)	2,660,723,031
元本	2,613,319,906
次期繰越損益金	47,403,125
(D) 受益権総口数	2,613,319,906口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,181円

<注記事項>

- ①期首元本額 2,845,789,751円
 期中追加設定元本額 1,894,698,772円
 期中一部解約元本額 2,127,168,617円
 また、1口当たり純資産額は、期末1.0181円です。

②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

三菱UFJ ターゲット・イヤー・ファンド2030(確定拠出年金)	1,569,488,380円
三菱UFJ DC金利連動アロケーション型バランスファンド	523,697,712円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<マネープールファンド>	71,490,321円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<マネープールファンドA>	61,998,360円
三菱UFJ <DC>ターゲット・イヤー ファンド 2030	51,826,756円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<マネープールファンド>	43,878,184円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース>(毎月分配型)	24,765,135円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース>(毎月分配型)	16,341,949円
PIMCO インカム戦略ファンド<世界通貨分散コース>(毎月分配型)	13,122,469円
ピムコ・グローバル・ハイイールド・ファンド(毎月分配型)	11,784,347円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース>(毎月分配型)	9,893,887円
マネープールファンド(FOFs用)(適格機関投資家限定)	9,874,414円
三菱UFJ 米国高配当株式プラス<為替ヘッジなし>(毎月決算型)	9,828,976円
ピムコ・インカム・ストラテジー・ファンド<為替ヘッジなし>(年2回決算型)	9,376,245円
米国バンクローン・オープン<為替ヘッジなし>(毎月決算型)	8,124,755円
PIMCO インカム戦略ファンド<米ドルインカム>(毎月分配型)	8,067,104円
三菱UFJ 欧州ハイイールド債券ファンド ユーロ円プレミアム(毎月分配型)	7,489,236円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<米ドルコース>(毎月分配型)	7,196,270円
PIMCO ニューワールド円インカムファンド(毎月分配型)	6,895,341円
ピムコ・エマージング・ボンド・オープン Aコース(為替ヘッジなし)	6,887,212円
ピムコ・インカム・ストラテジー・ファンド<限定為替ヘッジあり>(年2回決算型)	6,675,966円
三菱UFJ Jリート不動産株ファンド<Wプレミアム>(毎月決算型)	6,324,266円
ピムコ・インカム・ストラテジー・ファンド<為替ヘッジなし>(毎月決算型)	5,990,990円
米国バンクローンファンド<為替ヘッジなし>(毎月分配型)	5,812,610円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<豪ドルコース>(毎月分配型)	5,548,198円
PIMCO インカム戦略ファンド<円インカム>(毎月分配型)	5,541,524円
ピムコ・エマージング・ボンド・オープン Bコース(為替ヘッジあり)	5,484,593円
三菱UFJ/ピムコ トータル・リターン・ファンド<為替ヘッジなし>(毎月決算型)	5,411,821円
三菱UFJ ターゲット・イヤーファンド 2030	5,038,306円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<メキシコペソコース>(毎月分配型)	4,489,124円

○損益の状況 (2022年5月21日~2022年11月21日)

項目	当期
(A) 配当等収益	△ 112,556
受取利息	6,409
支払利息	△ 118,965
(B) 当期損益金(A)	△ 112,556
(C) 前期繰越損益金	51,746,903
(D) 追加信託差損益金	34,483,023
(E) 解約差損益金	△38,714,245
(F) 計(B+C+D+E)	47,403,125
次期繰越損益金(F)	47,403,125

(注) (D)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) (E)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

三菱UFJ 米国バンクローンファンド 米ドル円プレミアム (毎月分配型)	4,433,586円
欧州ハイイールド債券ファンド (為替ヘッジなし)	4,289,171円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<円コース> (毎月分配型)	3,857,128円
米国バンクローン・オープン<為替ヘッジあり> (毎月決算型)	3,545,187円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース> (毎月分配型)	3,517,041円
米国バンクローン・オープン<為替ヘッジなし> (年1回決算型)	3,377,211円
PIMCO インカム戦略ファンド<米ドルインカム> (年2回分配型)	3,319,056円
三菱UFJ Jリート不動産株ファンド<米ドル投資型> (3ヵ月決算型)	3,063,931円
米国バンクローン・オープン<為替ヘッジあり> (年1回決算型)	2,990,177円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<ロシアルーブルコース> (毎月分配型)	2,895,129円
PIMCO インカム戦略ファンド<円インカム> (年2回分配型)	2,711,846円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<米ドルコース> (年2回分配型)	2,664,317円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<米ドルコース> (毎月分配型)	2,590,474円
欧州ハイイールド債券ファンド (為替ヘッジあり)	2,515,903円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<円コース> (毎月分配型)	2,210,674円
三菱UFJ J/ビムコ トータル・リターン・ファンド<米ドルヘッジ型> (毎月決算型)	2,178,993円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<世界通貨分散コース> (毎月分配型)	2,119,621円
三菱UFJ J/ビムコ トータル・リターン・ファンド<為替ヘッジなし> (年1回決算型)	2,065,331円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<円コース> (毎月分配型)	2,007,890円
バリュエ・ボンド・ファンド<為替リスク軽減型> (毎月決算型)	1,936,118円
米国バンクローンファンド<為替ヘッジあり> (毎月分配型)	1,628,929円
PIMCO インカム戦略ファンド<世界通貨分散コース> (年2回分配型)	1,616,484円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース> (毎月分配型)	1,491,640円
ビムコ・インカム・ストラテジー・ファンド<限定為替ヘッジあり> (毎月決算型)	1,453,944円
PIMCO ニューワールド米ドルインカムファンド (毎月分配型)	1,378,553円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<マネープールファンドB>	1,355,194円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<米ドルコース> (毎月分配型)	1,339,040円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 米ドル円プレミアム (年2回分配型)	1,171,788円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<トルコリラコース> (毎月分配型)	1,149,232円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース> (毎月分配型)	1,145,161円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<トルコリラコース> (毎月分配型)	1,074,934円
三菱UFJ J/ビムコ トータル・リターン・ファンド<米ドルヘッジ型> (年1回決算型)	1,020,693円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<トルコリラコース> (毎月分配型)	1,016,827円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<円コース> (年2回分配型)	870,254円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<メキシコペソコース> (毎月分配型)	845,131円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<インドネシアルピアコース> (毎月分配型)	669,935円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<メキシコペソコース> (毎月分配型)	665,580円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<資源国バスケット通貨コース> (毎月分配型)	629,892円
ビムコ・エマージング・ボンド・オープン Cコース (為替ヘッジなし) (年1回決算型)	521,457円
PIMCO 米国バンクローンファンド<米ドルインカム> (毎月分配型)	511,609円
三菱UFJ 米国高配当株式プラス<為替ヘッジあり> (毎月決算型)	491,449円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース> (年2回分配型)	490,224円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<アジアバスケット通貨コース> (毎月分配型)	416,840円
PIMCO 米国バンクローンファンド<世界通貨分散コース> (毎月分配型)	368,276円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<南アフリカランドコース> (毎月分配型)	282,290円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<メキシコペソコース> (年2回分配型)	278,281円
ビムコ・エマージング・ボンド・オープン Dコース (為替ヘッジあり) (年1回決算型)	217,015円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース> (年2回分配型)	215,434円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<資源国バスケット通貨コース> (毎月分配型)	212,322円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<ロシアルーブルコース> (年2回分配型)	208,430円
PIMCO 米国バンクローンファンド<米ドルインカム> (年2回分配型)	177,761円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<メキシコペソコース> (年2回分配型)	175,974円
欧州ハイイールド債券ファンド (為替ヘッジあり) (年1回決算型)	169,198円
米国バンクローンファンド<為替ヘッジなし> (資産成長型)	138,420円

PIMCO ニューワールドインカムファンド<世界通貨分散コース> (年2回分配型)	132,542円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<トルコリラコース> (年2回分配型)	125,118円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<ユーロコース> (毎月分配型)	111,354円
三菱UFJ /マッコーリー オーストラリアREITファンド<Wプレミアム> (毎月決算型)	97,104円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<中国元コース> (毎月分配型)	89,620円
PIMCO 米国バンクローンファンド<世界通貨分散コース> (年2回分配型)	89,371円
米国バンクローンファンド<為替ヘッジあり> (資産成長型)	89,287円
欧州ハイイールド債券ファンド (為替ヘッジなし) (年1回決算型)	87,384円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<ブラジルリアルコース> (毎月分配型)	74,308円
PIMCO ニューワールド米ドルインカムファンド (年2回分配型)	60,179円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<豪ドルコース> (年2回分配型)	50,114円
テンブルトン新興国小型株ファンド	49,097円
三菱UFJ インド債券オープン (毎月決算型)	39,351円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<ブラジルリアルコース> (年2回分配型)	20,635円
PIMCO ニューワールド円インカムファンド (年2回分配型)	11,006円
PIMCO 米国バンクローンファンド<円インカム> (年2回分配型)	10,795円
PIMCO 米国バンクローンファンド<円インカム> (毎月分配型)	10,787円
バリュール・ボンド・ファンド<為替ヘッジなし> (毎月決算型)	9,829円
バリュール・ボンド・ファンド<為替ヘッジなし> (年1回決算型)	9,829円
バリュール・ボンド・ファンド<為替リスク軽減型> (年1回決算型)	9,829円
ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド (予想分配金提示型)	9,822円
<DC>ベイリー・ギフォード ESG世界株ファンド	9,822円
ベイリー・ギフォード インパクト投資ファンド (予想分配金提示型)	9,822円
ベイリー・ギフォード インパクト投資ファンド	9,821円
<DC>ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド	9,821円
ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド	9,821円
マクロ・トータル・リターン・ファンド	9,820円
わたしの未来設計<成長重視型> (分配コース)	9,820円
わたしの未来設計<安定重視型> (分配抑制コース)	9,820円
わたしの未来設計<成長重視型> (分配抑制コース)	9,820円
わたしの未来設計<安定重視型> (分配コース)	9,820円
米国株式トレンド・ウォッチ戦略ファンド	983円
グローバル・インカム・フルコース (為替ヘッジなし)	983円
グローバル・インカム・フルコース (為替リスク軽減型)	983円
合計	2,613,319,906円